

院外心肺停止に関する調査のお知らせ

我が国の心肺停止からの平均生存率は10%前後であるのに対し、欧米では60～70%と非常に高いです。また、全国都道府県別の心肺停止からの生存率と社会復帰率では地域差もみられます。生存率の低さの要因として、初動の遅れ、AED実施率の低さ、救急需要の増加などが課題にあげられています。

今回、院外心肺停止患者さんの現状把握し、今後の心肺蘇生に寄与できると考え本研究を行います。

【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2019年4月1日から2025年3月31日の間に院外心肺停止患者さんを対象としています。調査対象期間内に来院した患者さんのデータについて統計学的に解析を行います。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院

救急室 看護師 辻口 恵

〒802-8555

北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号

電話 093-511-2000(代)

掲載期間 2025/9月～2026/9月迄

